

I. 法 学 部

1. 集計データからわかること

講義については、まず、授業に出席している学生の数は、法学部生全体の中では多いとは言えないが（アンケートの回収率は約 31%）、出席している学生は、まめに出席をしており（回答した学生のうち約 65%は出席率が 90 パーセント以上）、しかし、彼らの授業に対する取り組みは、やや消極的であることがうかがえる（授業に意欲的に取り組んでいるかについては約 43%の学生が「どちらともいえない」と回答している）。次に、授業のレベルや授業の進捗については、適切であるという回答が最も多く（いずれも 60%以上）、また教員の熱意や授業の理解のしやすさなども、おおむね高評価であった（半数以上の学生が「そう思う」または「強くそう思う」と回答している）。

一方、演習については、講義と比較して出席する学生の割合は高いことがうかがえ（アンケートの回収率は約 74%）、また学生の授業への取り組み方も、講義より積極的であった（約 74%の学生が「そう思う」または「強くそう思う」と回答している）。また教員の熱意や授業の理解のしやすさなども、講義と比較して、さらに高評価であった（8 割以上の学生が「そう思う」または「強くそう思う」と回答している）。

講義及び演習に共通していえることは、教員が理解しやすい授業を行っていること、適切な話し方をしていること、そして知的好奇心を喚起させていることなどが、授業の総合的な評価を高めている（相関関係が強い）ということである。また、教員が理解しやすい授業を行っているかどうかということは、教員が適切な話し方をしているかどうかということと、強い相関関係があった。

2. 今後の授業改善に向けて

法学部の授業に出席している学生からの講義及び演習に対する評価は、昨年度に引き続き、おおむね高い。これは、各教員の質の高い研究成果が授業に反映されたからであると推測される。しかし、より一層の授業改善に向けて、例えば、スピードや聞き取りやすさを含め、教員が適切な話し方をこれまで以上に心がけるなどして、より理解しやすい授業を目指すべきだろう。また、特に法学部に多い大教室での講義では、演習と異なり、学生は受け身の姿勢となりがちである。しかし、授業にただ出席するのではなく、授業の予習・復習などを学生自身がコツコツと行うことが、どれだけ授業の中に込められた教員からのメッセージを理解するのに役立つのかについて学生に説いたり、学生の意欲的な授業参加を促すような授業運営上の工夫（学生にプレッシャーを与えない程度の、また授業の進行の妨げとならない程度の質疑応答など）をしたりする必要はあるかもしれない。相関関係表によれば、講義・演習を問わず、意欲的に授業に取り組んでいる学生ほど、授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりしているからである。



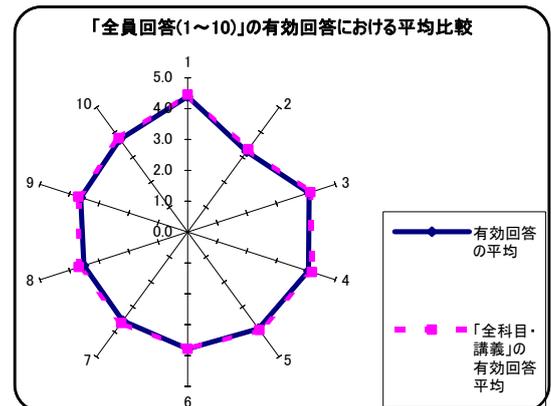
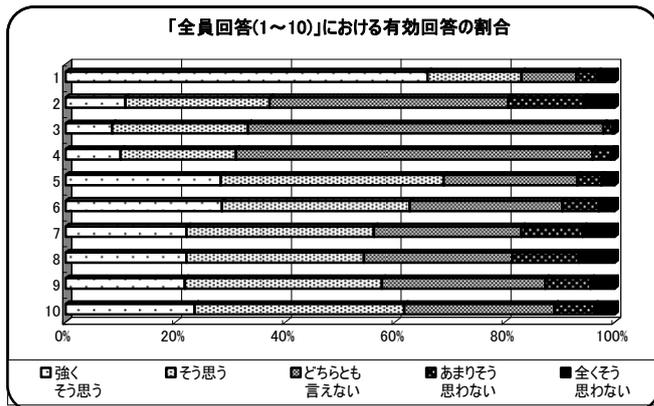
学習院大学 平成19(2007)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 法学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,795	31,622	30.98%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	6,396	1,658	965	372	304	100	9,795	4.39	1.021	4.37	0.301
		65.30%	16.93%	9.85%	3.80%	3.10%	1.02%	100.00%					
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,053	2,534	4,197	1,328	538	145	9,795	3.23	1.003	3.30	0.359
		10.75%	25.87%	42.85%	13.56%	5.49%	1.48%	100.00%					
	3	この授業のレベルについて 5:高すぎる 4:やや高すぎる 3:適切である 2:やや低すぎる 1:低すぎる	821	2,390	6,264	163	35	122	9,795	4.12	1.302	4.13	0.542
		8.38%	24.40%	63.95%	1.66%	0.36%	1.25%	100.00%					
	4	この授業を進める速さについて 5:速すぎる 4:やや速すぎる 3:適切である 2:やや遅すぎる 1:遅すぎる	971	2,035	6,279	329	61	120	9,795	4.08	1.359	4.20	0.582
		9.91%	20.78%	64.10%	3.36%	0.62%	1.23%	100.00%					
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	2,736	3,926	2,360	423	230	120	9,795	3.88	0.949	3.93	0.436
		27.93%	40.08%	24.09%	4.32%	2.35%	1.23%	100.00%					
6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,756	3,313	2,691	643	277	115	9,795	3.79	1.020	3.88	0.452	
	28.14%	33.82%	27.47%	6.56%	2.83%	1.17%	100.00%						
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,133	3,300	2,598	1,089	557	118	9,795	3.55	1.122	3.64	0.592	
	21.78%	33.69%	26.52%	11.12%	5.69%	1.20%	100.00%						
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,130	3,132	2,617	1,172	629	115	9,795	3.51	1.150	3.63	0.599	
	21.75%	31.98%	26.72%	11.97%	6.42%	1.17%	100.00%						
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,098	3,470	2,877	791	426	133	9,795	3.62	1.048	3.73	0.504	
	21.42%	35.43%	29.37%	8.08%	4.35%	1.36%	100.00%						
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,270	3,681	2,638	697	356	153	9,795	3.71	1.022	3.80	0.536	
	23.18%	37.58%	26.93%	7.12%	3.63%	1.56%	100.00%						
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,619	2,582	3,000	1,451	736	407	9,795	3.31	1.157	3.43	0.607
		16.53%	26.36%	30.63%	14.81%	7.51%	4.16%	100.00%					
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,982	3,047	3,166	759	409	432	9,795	3.58	1.045	3.73	0.496	
	20.23%	31.11%	32.32%	7.75%	4.18%	4.41%	100.00%						





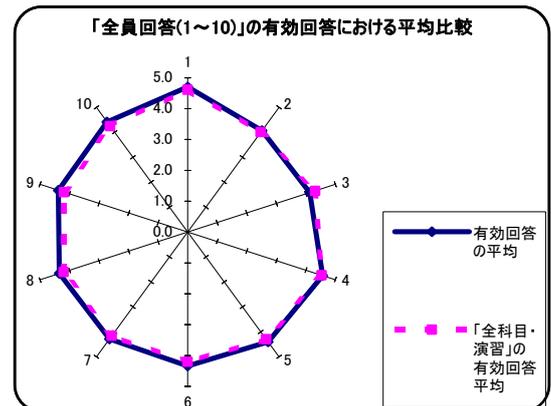
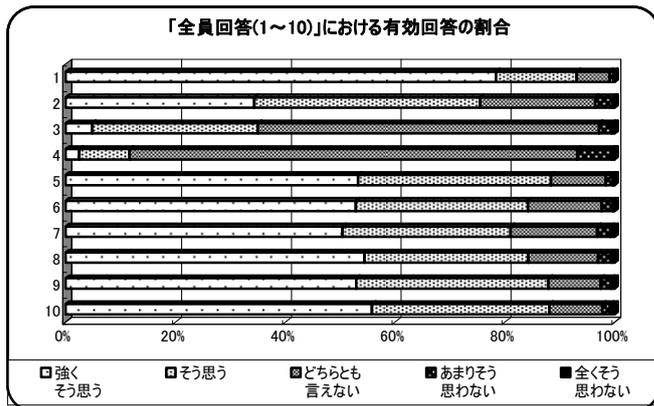
学習院大学 平成19(2007)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 法学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,091	1,476	73.92%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	845	159	64	8	2	13	1,091	4.70	0.628	4.64	0.390
			77.45%	14.57%	5.87%	0.73%	0.18%	1.19%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	370	443	225	34	4	15	1,091	4.06	0.843	4.07	0.405
			33.91%	40.60%	20.62%	3.12%	0.37%	1.37%	100.00%				
	3	この授業のレベルについて 5:高すぎる 4:やや高すぎる 3:適切である 2:やや低すぎる 1:低すぎる	52	325	669	24	6	15	1,091	4.14	1.189	4.16	0.540
			4.77%	29.79%	61.32%	2.20%	0.55%	1.37%	100.00%				
	4	この授業を進める速さについて 5:速すぎる 4:やや速すぎる 3:適切である 2:やや遅すぎる 1:遅すぎる	27	99	879	67	6	13	1,091	4.57	0.960	4.56	0.407
			2.47%	9.07%	80.57%	6.14%	0.55%	1.19%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	575	379	108	14	3	12	1,091	4.40	0.743	4.42	0.368
			52.70%	34.74%	9.90%	1.28%	0.27%	1.10%	100.00%				
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	570	338	145	21	4	13	1,091	4.34	0.810	4.40	0.374	
		52.25%	30.98%	13.29%	1.92%	0.37%	1.19%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	544	330	170	26	8	13	1,091	4.28	0.866	4.33	0.443	
		49.86%	30.25%	15.58%	2.38%	0.73%	1.19%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	587	322	137	27	5	13	1,091	4.35	0.830	4.42	0.384	
		53.80%	29.51%	12.56%	2.47%	0.46%	1.19%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	569	377	102	20	7	16	1,091	4.38	0.784	4.43	0.402	
		52.15%	34.56%	9.35%	1.83%	0.64%	1.47%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	598	346	103	15	9	20	1,091	4.41	0.787	4.44	0.429	
		54.81%	31.71%	9.44%	1.37%	0.82%	1.83%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	542	343	114	32	6	54	1,091	4.33	0.835	4.38	0.406
			49.68%	31.44%	10.45%	2.93%	0.55%	4.95%	100.00%				
			14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	511	317	162	38	8				
46.84%	29.06%	14.85%			3.48%	0.73%	5.04%	100.00%					



相関係数表 部門名 法学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.339(**)	1										
Q3	-.053(**)	0.018	1									
Q4	-.060(**)	-.012	.590(**)	1								
Q5	.119(**)	.277(**)	.123(**)	.160(**)	1							
Q6	.101(**)	.236(**)	.117(**)	.150(**)	.573(**)	1						
Q7	.068(**)	.309(**)	.397(**)	.404(**)	.576(**)	.525(**)	1					
Q8	.035(**)	.241(**)	.329(**)	.432(**)	.490(**)	.460(**)	.749(**)	1				
Q9	.111(**)	.392(**)	.287(**)	.285(**)	.535(**)	.458(**)	.674(**)	.604(**)	1			
Q10	.113(**)	.381(**)	.334(**)	.356(**)	.628(**)	.550(**)	.795(**)	.701(**)	.778(**)	1		
Q11	.048(**)	.264(**)	.284(**)	.337(**)	.483(**)	.425(**)	.654(**)	.607(**)	.536(**)	.638(**)	1	
Q12	.065(**)	.263(**)	.270(**)	.285(**)	.483(**)	.434(**)	.609(**)	.537(**)	.529(**)	.625(**)	.682(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 法学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.253(**)	1										
Q3	-.006	.094(**)	1									
Q4	0.044	0.058	.419(**)	1								
Q5	0.056	.295(**)	0.027	.095(**)	1							
Q6	0.047	.331(**)	.093(**)	.102(**)	.591(**)	1						
Q7	0.036	.353(**)	.226(**)	.228(**)	.562(**)	.617(**)	1					
Q8	0.016	.283(**)	.176(**)	.203(**)	.506(**)	.551(**)	.708(**)	1				
Q9	0.05	.430(**)	.173(**)	.151(**)	.483(**)	.502(**)	.587(**)	.540(**)	1			
Q10	0.053	.442(**)	.196(**)	.225(**)	.583(**)	.597(**)	.692(**)	.626(**)	.722(**)	1		
Q13	.089(**)	.379(**)	.064(**)	.106(**)	.497(**)	.508(**)	.520(**)	.471(**)	.532(**)	.586(**)	1	
Q14	.081(**)	.337(**)	.159(**)	.190(**)	.506(**)	.497(**)	.541(**)	.487(**)	.523(**)	.586(**)	.575(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた